

# 北海道支部 第10回 ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

2015年1月11日(日)～12日(祭)

## 参加者募集中

ピア・サポートの学校への導入が強く叫ばれています。それとともに、子ども同士が互いに支援し合うピア・サポート活動の指導や、それに至るトレーニングを行うことができるトレーナーの養成が急務です。このワークショップは、日本ピア・サポート学会認定の「ピア・トレーナー」の資格取得の規定に基づいたカリキュラムを2日間にわたり行うものです。ピア・サポートの概論からトレーニング、サポート活動、マネジメント等を系統的に学び、修了後は要件を満たせばトレーナーの資格申請をすることができます。

北海道支部主催のこのワークショップには、これまでに管理職を含む多数の教員や教育委員会職員、スクールカウンセラー、保健師、病院心理職、会社員、学童保育指導員、主婦、文化団体指導者等々の様々な分野の方々が参加されております。人間関係作りの指導に関心のおありの方はどなたでも受講できますので、どうぞ、お気軽にご参加ください。

- 日時 2015年 1月11日(日) 9:20～19:30  
1月12日(祭) 9:10～16:15
- 場所 札幌市教育文化会館  
(札幌市中央区北1西13 地下鉄東西線「大通り11丁目」1番出口から徒歩7分)
- 講師 石垣 則昭 (学会理事、ピア・コーディネーター、登別市立幌別中学校長)  
長野喜美子 (支部理事、ピア・コーディネーター、北海道八雲高等学校養護教諭)  
塩見 浩二 (支部理事、ピア・コーディネーター、市立函館高等学校教諭)  
齋藤 敏子 (学会理事、ピア・コーディネーター、北海道公立学校SC)  
八幡 睦実 (支部理事、ピア・コーディネーター、小樽市立望洋台中学校養護教諭)  
アイスブレイク等の補助講師として、水口 司・松本伸吾・森 正人
- 参加費用 一般 15,000円。 支部会員で再受講者は資料代のみ 5,000円。  
メールか電話で参加申込後に、下記へ振込(参加者と振込人名義が違う場合は連絡を)口座名義(郵便局も銀行も同じ); 日本ピア・サポート学会北海道支部  
○ 郵便振替 記号; 19430 番号; 423511  
(郵便局総合通帳かキャッシュカードで送金の場合は送金料無料。 詳細は窓口で。)  
○ ゆうちょ銀行 九四八(読み; キュウヨンハチ) 支店 普通預金口座番号: 0042351
- お申込み、お問い合わせ ① Email; peerkitashibu @ ncv. jp  
② 電話; 090-3778-8850

申込者の(1)氏名・よみがな (2)性別 (3)年齢 (4)勤務先名と職名  
(5)連絡先のEメール (6)弁当注文の有無 (7)支部会員は会員番号

★北海道支部 第10回ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

<内 容>

<1日目>

平成27年1月11日(日)

時間	領域	講義内容・演習(①～⑰)	講師	
9:20～ 9:35	15	開講式	挨拶、オリエンテーション、アンケート記入	
9:40～11:00	80	講義1 概論	定義、歴史、特性、全体像	長野
11:10～12:25	75	講義2 グループワークの基本	留意点、①心のハート、②③じゃんけん、④足し算トーク	八幡
		(A昼食＝日替わりランチ飲物付)	750円。予約注文すると研修室に運ばれてきます	
13:25～14:55	90	講義3 コミュニケーション基本	ミスコミュニケーション、FELOR、⑤一方通行…、⑥聴き方、⑦非言語、⑧気持ちの聴き方	石垣
15:05～16:05	60	講義4 課題解決のスキル	ブレインストーミング、⑨5つのステップ	塩見
16:15～17:05	50	実践者からの発表		齋藤
		(B夕食＝幕の内弁当)	600円。予約注文すると研修室に運ばれてきます	
18:00～19:30	90	講義5 課題解決の考え方	考え方と方法、AL'Sの法則、⑩1個のりんご	塩見
20:00～21:30		懇親会(自由参加)		

※講義2・3は講師変更になる場合もあります。

<2日目>

平成27年1月12日(月・祭)

時間	領域	講義内容・演習(①～⑰)	講師	
9:10～10:40	90	講義6 活動のプランニング	動機付け、⑪エゴグラム、⑫アンケート、⑬myプラン	石垣
10:50～12:00	70	講義7 危機対応とスーパービジョン	サポーターの危機、トレーナーノ危機、⑭ブレインストーミング、⑮スーパービジョン	長野
		(C昼食＝日替わりランチ飲物付)	750円。予約注文すると研修室に運ばれてきます	
13:00～14:10	70	フリーディスカッション	感想・意見交換、質疑応答	齋藤
14:20～15:00	40	講義8 活動導入にデザイン	⑯リソースを探そう、⑰企画する、	長野
15:10～16:00	50	講義9 評価の意義と方法	R-PDCA サイクル、質問紙、アセス	石垣
16:05～16:15	10	閉講式	修了書、アンケート記入、挨拶	

※昼食・夕食は会館のレストランから研修室まで出前してもらえます。とりまとめの都合上、各1品に統一して希望を受け付けます。希望する場合は参加申込の際に一纏めに申込んでください(当日では間に合いません)。ABC合計2,100円(ABCセットでなくても申込可能)です。代金を計算し参加費と共に振込んでください。

★用語説明

- ピア・サポート (Peer Support) 子どもたち同志で支援することができる力をトレーニングやサポート活動を通じて育成し、思いやりあふれる学校風土を醸成していく教育活動
- ピア・サポーター (Peer Supporter) ピア・サポート活動を実際に展開するトレーニングを受けた児童・生徒・学生
- ピア・トレーナー (Peer Trainer) サポーターとなる子どもをトレーニングする教師
- ピア・コーディネーター (Peer Coordinator) トレーナーを養成するスーパーバイザー

★ワークショップ修了後のピア・トレーナー資格認定申請手続きについて

1. 日本ピア・サポート学会に入会していること(入会金3,000円 年会費5,000円)
2. 養成研修修了証明書(今回のWS)を添付して申請書を提出すること(審査料5,000円)
3. カウンセリングに関する研修歴が24時間以上あること(研修証明書の写しを提出)
4. ピア・サポートに関する実践レポートを提出すること(A4用紙に4枚程度)
5. トレーナー資格は5年後に更新手続きをしなければ失効する